

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	総務部 広報・県市連絡調整担当 課長	連携担当課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	15効果的な港のPR活動をする		連絡先	052-654-7947	
事務事業名	02海の日名古屋みなと祭の開催				

1 PLAN(目的・概要)

目的	県市民及び地域住民、港湾関係者に「海の日」に関心を持ってもらうとともに、多くの人が港に訪れるようにします。	事業期間	昭和26年度～継続
概要	海の日名古屋みなと祭協賛会の事務局を担当し、総会の開催、各行事の調整、警備計画の作成等を行います。行政、団体、地域が役割を分担し、実施します。	根拠法令・要綱等	海の日名古屋みなと祭協賛会規約
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	筏師一本乗り大会(ガーデンふ頭船だまり)、マーチングバンド、和太鼓・芸能まつり、地域住民による総おどり等(つどいの広場)、一輪車パレード、音楽隊・海洋少年団パレード、地域住民によるこども獅子・みこしパレード、神楽揃え(江川線)、花火大会(ガーデンふ頭)を実施しました。 平成22年度も概ね同様の行事を開催する予定ですが、ガーデンふ頭で行われる行事をつどいの広場で集中的に開催予定です。							
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)	
イベント実施件数	単位	目標	17	16	18	19	20	事業計画に基づき、実施するイベント件数を合計します。
	件	実績	16	18	18			
事業費	単位	目標						
		実績						
人員 正規職員	単位	千円	20,000	20,000	20,000	20,000		
		人	0.60	0.60	0.60	0.60		
嘱託職員	単位	千円	5,211	5,262	5,149	5,267		
		人	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額								
事業費・人件費の合計								

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)	
みなと祭の来港者数	単位	目標	40	35	40	40	40	来港者数を把握することで、海の日への関心の広がりを見ます。
	万人	実績	35	39	39			
	達成率(%)		87.5	111.4	97.5			
みなと祭HPアクセス件数	単位	目標	50,000	50,000	55,000	55,000	60,000	みなと祭HPのアクセス件数
	件	実績	85,801	52,883	55,000			
	達成率(%)		171.6	105.8	100.0			
観点	課題の有無	現状の「見える化」					その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・(無)	・みなと祭における花火大会については、名古屋市内で行われる唯一の大規模花火大会として、多くの人が訪れ、来場者のニーズは非常に高くなっています。					平成21年度から、みなと祭ホームページに外部サーバを使用
	目的・水準の妥当性	有・(無)						
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)	・目標値に近い来場者があり、大きな成果があります。					
	成果の達成度	有・(無)						
効率性	内容の妥当性	有・(無)	・多くに来場者があることで、毎年、会場の警備強化に係る費用及び職員動員の増加が必要になっています。					
	実施主体の妥当性	有・(無)						
	受益者負担の適正性	有・(無)						
	経済性	(有)・無						

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			概ね目標値を満たしているため。
		維持		○	
		縮小			
			縮小	維持	拡大
			コスト		
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等	来年度も引き続き今年度同様に行事を進め、今後もより一層行事の改善及びコストの削減に努めます。				